

## 日本体育測定評価学会 2021 年度 第 2 回理事会 議事録

**日 時**：2021 年 9 月 8 日（水曜日） 18:12～19:46

**場 所**：Zoom による Web 会議（各自のオフィス等）

**出席者**：村瀬（会長）、宮口、武藤、長澤（副会長）、太田、酒井（監事）、山次（理事長）、佐藤進、中谷（副理事長）、坂井（事務局長）、石井、石原、大藏、春日、久保田、小林、佐藤敏、鈴木、高橋、中田由、中田征、野口、萩、林、松田、村山、山田、涌井（理事）

**書面出席者**：北林（理事）

**欠席者**：國土（理事）

- ・定足数の確認

議長（山次理事長）が出席者と書面出席者による委任状の合計が定足数を満たしていることを報告し、開会を宣言した。Web 会議システム（Zoom）の不具合のため、少々遅れての開会となった。

- ・会長挨拶

村瀬会長より挨拶があった。

- ・議事録署名人の選出

議長が議事録署名人に石原理事と村山理事を指名したい旨を発言し、一同に承認された。

### 議 題：

#### I. 協議事項

##### 1. 日本体育測定評価学会第 21 回大会開催（案）について〔資料 A〕

資料 A に基づき、日本体育測定評価学会第 21 回大会開催（案）について、中谷副理事長（学会大会委員長）および佐藤敏理事（学会大会長）より説明があった。村山理事（学会大会事務局長）より、オンライン開催で進めること、午前中特別講演、午後から一般発表という計画で進めていることの報告があった。特別講演については、新潟県の医療データを受託・分析している新潟大学医学部内科発ベンチャー企業第 1 号の株式会社アイセック代表取締役木村大地氏を予定しているとの報告があった（テーマ：健康寿命日本一を実現するための医療健康介護に関するローカライズビッグデータの有用性）。開催案について審議の結果、承認された。

##### 2. 和文・英文機関誌の刷新について〔資料 B 当日差し替え資料〕

###### 1) 和文・英文誌の早期公開

中田由理事（編集委員会委員長）より、論文受理次第、J-STAGE に早期公開することについて追加費用は必要ないことを勝美印刷に確認したことから、早期公開について承認いただきたい旨説明があった。審議の結果、承認された。

###### 2) 和文誌・英文誌の一本化

中田由理事（編集委員会委員長）より、和文・英文誌を一本化した場合のメリット・デメリット・懸案事項の説明がなされ、理事会にて議論された。一本化を進めるにあたっての懸案事項は、(1) J-STAGE での手続き、(2) 和文名・英文名をどうするか、(3) 統一した場合の巻数の違いをどうするのか、(4) doi 番号はどうするのか、(5) 和文投稿原稿を英文に翻訳するサービスを存続させるか、(6) J-STAGE 公開情報を知らせる方法等に整理された。最終的に「和文雑誌と英文雑誌を一本化すること」についての審議は承認された。また、どのように一本化するかについては、引き続き編集委員会以案を取りまとめ、準備が整い次第、E 理事会、もしくは第 3 回理事会での継続審議事項としていくことが承認された。

###### 3) 紙媒体の廃止

中田由理事（編集委員会委員長）より、紙媒体を廃止した場合のメリット・デメリット・懸案事項

について説明がなされ、議論された。「顧問・名誉会長に意見を伺いつつ、会員サービスを充実させながら紙媒体を廃止する、または最低ロット 50 部のみ印刷する方向で継続審議していく」ことについて理事会にて承認された。可能であれば、第 3 回理事会で審議・承認に間に合うよう進め、総会への報告を目指すことが確認された。

#### 4) 依頼総説

英文誌を残す場合の審議事項であったが、一本化の方向で進めることが承認されたため審議事項から削除された。

#### 5) Q&A シリーズ

中田理事（編集委員会委員長）より、投稿数を増やしていくための一つの案として、統計についての Q&A を学会誌上で原稿として残していくという提案が出ているとの報告があった。会員サービスを充実させる検討事項である次項 6) とともに、継続審議していくことが承認された。

#### 6) 魅力ある測定評価学会

中田理事（編集委員会委員長）より、オンラインでの気軽な交流ができる Science Café の発足について提案があった。「村瀬会長、中田理事（編集委員会委員長）、高橋理事（将来検討委員会委員長）でワーキングを作る方向で進めていく」ことの確認があり、これについて継続審議していくことが承認された。

### 3. その他 「測評通信」〔資料 D〕

資料 D の原案について、オンライン開催の記載を明記する、特別講演の内容を加筆する、大会回数 の誤記修正の上、総会時に配信することが審議され、承認された。

## II. 報告事項

### 1. 学会事務局報告〔資料 E〕

坂井事務局長より、資料 E に基づき、新規口座開設、専門領域補助金および年会費の入金、役員就任依頼書の送付、和文機関誌の購入、日本体育・スポーツ・健康学会第 71 回大会の参加申し込みに関する HP での情報提供、他学会からの調査依頼、国立国会図書館によるインターネット資料保存事業の承諾、日本学術会議の体制の変更、メーリングリストの作成についての報告があった。

### 2. 各委員会報告

#### 1) 庶務委員会

涌井理事（庶務委員会委員長）より、研究助成採択者への送金についての報告があった。

#### 2) 編集委員会：論文審査状況、アクセス件数などについて〔資料 B〕

中田理事（編集委員会委員長）より、資料 B に基づき、論文査読状況、オンラインジャーナルアクセス件数、学会機関誌の Web 公開作業についての報告があった。

#### 3) 学会大会委員会〔資料 A〕

中谷副理事長（学会大会委員会委員長）より、資料 A に基づき、日本体育・スポーツ・健康学会第 71 回大会についての報告があった（専門領域別研究発表：口頭発表 12 演題 3 セッション、ポスター発表 17 演題）。

#### 4) 研究推進・研究助成委員会：2020 年度研究助成事業の報告義務について〔資料 C〕

萩理事（研究推進委員会委員長）より、資料 C に基づき、2020 年度研究助成事業による報告の予定についての報告があった。

#### 5) 渉外委員会

特になし

#### 6) ホームページ管理委員会

特になし

## 7) 将来検討委員会

特になし

## 8) 倫理委員会

佐藤副理事長（倫理委員会委員長）より、今年度1件の倫理審査があったとの報告があった。また、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」が新しく施行されたものの、本学会の倫理審査規定については平成25年のもので運用している。倫理委員会設立当時と、現在の各大学での倫理委員会の設置、審査に求められる厳格さの状況等が変わってきているので、本学会で今後も継続できるのかも含め、今後の対応について委員会で協議し、3月の理事会で相談したいとの報告があった。

## 3. その他

- ・ Science Café の件で、評議員の若い先生方の活用について提案があった。
- ・ 議長（山次理事長）より、日本体育・スポーツ・健康学会会期中の専門領域連絡会議への出席予定について報告があった。
- ・ 林理事より、政策検討諮問委員会の報告方法の確認があり、文書でまとめて山次理事長あてに送付後、理事長から各理事へ連絡することが確認された。

### [事前送付資料]

- 資料 A 学会大会委員会関係資料
- 資料 B 編集委員会関係資料
- 資料 C 研究推進委員会・研究助成委員会関係資料
- 資料 D 「測評通信」
- 資料 E 事務局報告

### [当日配布資料]

- 資料 B(差し替え資料) 編集委員会関係資料

以上で、議事を終了し、散会とした。

この議事録が適正に作成されていることを認めます。

議事録承認 2021年9月15日

議事録署名人 石原 一成 印

議事録署名人 村山 敏夫 印

議 長 山次 俊介 印

以上

[※平成25年度第1回理事会議事録から、学会ホームページ公表用議事録には議事録署名人および議長の直筆署名と印は示さず、署名捺印された書類は学会事務局で保管することになりました。]